

図書館通信

ひだまり



日出総合高等学校
図書館・図書委員会
2020年12月発行

人を通して本を知る 本を通して人を知る

陽谷祭企画 結果発表！

陽谷祭「動画ビブリオバトル」「図書紹介ポスター展示＆投票」の結果を発表します。



「動画ビブリオバトル」のチャンプ本は、投票の結果
1年3組 阿部ことみさんが紹介した

『メッシ ハンテをのりこえた小さなヒーロー』

展示部門「図書紹介ポスター 紙上ビブリオバトル」のチャンプ本は、投票の結果
3年3組 副田愛さんが紹介した

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』

と、2年2組 野々下孝太郎さんが紹介した

『オーバーロード』

に決定しました。

投票に協力していただいた皆さん、ありがとうございました。

ビブリオバトルで紹介した本は、図書館で展示貸し出し中です。図書紹介ポスターは、校内に掲示していますのでごらんください。



図書委員のおすすめ本紹介

図書館に展示しています。貸し出しできます。

・誰もいない理科室で見つけた、壊れた試験管を嗅ぎ、意識を失ったあと、時間と記憶をめぐる奇妙な事件が次々と起こる。何度も映像化された、不可思議で面白い小説です。(1年生)

筒井康隆著

『時をかける少女』
KADOKAWA



・登場人物のみつろうの前に突然現れた悪魔が、世の中の色々なことをひっくり返すようなことを伝える。考え方を考えるきっかけになるかもしれません。(1年生)

さとうみつろう著
『悪魔とのおしゃべり』サンマーク



・女性だからといって暴力や差別などの対象になってはいけなし、そうさせるような社会にもしてはいけなしと思わせる小説です。(1年生)

チヨ・ナムジュ著『82年生まれ キム・ジョン』筑摩書房



・主人公の遠子は、親友の遙と同じ人を好きになってしまう。諦めようとしても諦められない、友情の苦しさや恋の痛みを知るとい物語です。(1年生)

汐見夏衛著
『だから私は、明日のきみを描く』
スターツ出版



・映画でも有名な作品。読むと心の中にいろいろな感情が生まれる本です。(2年生)

新海誠著
『天気の子』
KADOKAWA



・友人たちとの話が主ですが、今の私たちにも響くような話だと思います。登場人物の移り変わる心情にひきつけられます。(2年生)

原田マハ著
『でーれーガールズ』
祥伝社



・シリーズ第1作『オレたちバブル入行組』では、バブル期に就職した主人公の半沢直樹が、低迷期にある銀行業界で奮闘する姿を描いています。(3年生)

池井戸潤著「半沢直樹シリーズ」講談社



・告白しようとしていた相手が、親の再婚によって家族になってしまいます。恋心を伝えたくても伝えられない、行き場のない気持ちが切ないです。(3年生)

咲坂伊緒原作『思い、思われ、ふり、ふられ』集英社



・王子様のような外見の同級生に彼氏のふりをしてもらった主人公エリカ。弱みを握ったことで高圧的な態度をとる彼に、なぜかエリカは惹かれていく。(3年生)

きりしま志帆著
『オオカミ王女と黒王子』集英社



<読書のことば>

「本を読むことは、人間の持つさまざまな感情に出会うことなんです。」 齋藤孝著『本当の「頭のよさ」ってなんだろう?』113pより